

んぽん舗

ポツ



153号

2016年5月

【発行元】

石巻市NPO支援オフィス
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
TEL・FAX 0225-23-3641
MAIL : nposhien@pluto.plala.or.jp
http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/
開館時間：月～金 10：00～20：00
土曜日 10：00～18：00
日曜・祝日休館日

毎月20日発行

NPOや市民活動に
役立つ情報をお
届けします。
みなさまからの
情報提供もお待ち
しております。



ピックアップんぽ

このコーナーは、毎月一人のNPOの代表者を取り上げ、その活動やこれからの目標について思いを熱く語っていただくコーナーです♪

登録番号160 石巻パシフィックRainbow
代表・佐々木敬海さん



【団体の活動内容】

LGBT(同性愛者や性同一性障害など性的少数者)の偏見や誤解をなくすために、話を聞いて頂く場を設けたり、催し物などを計画しています。
また、LGBTの当事者やその家族たちに職場や学校での周囲へのコミュニケーションのとり方などアドバイスしています。

【団体名の由来】

“パシフィック”は太平洋という意味で、石巻なので海をイメージできるのと「平和な」「穏やかな」という意味もあるため「安心して過ごせるように」という理由で決めました。
“Rainbow”は「世の中には多種多様な性が存在しているけど、個人が自分らしさを表現できるのならそれでいいのではないか」という風に思ったからです。

団体のマークは、Rainbowのマークは「港」のイメージ、それと「♂(男)」と「♀(女)」を組み合わせると錨(いかり)のマークにもなると思い使いました。亡くなったパートナー「桜」も一緒にいるという意味で、錨の横には桜のイラストを入れました。



◎メンバー紹介◎

左から…YUKOさん、小野寺真さん、
佐々木敬海さん、海端美沙紀さん

石巻パシフィックRainbow

連絡先メールアドレス

yes.ne.jp@i.softbank.jp(代表 佐々木さん)

【団体を立ち上げたきっかけ】

ずっと「生きづらい世の中を変えたい」と、誰よりも石巻でのセクシャルマイノリティ活動に意欲を見せていたパートナー「桜」が昨年亡くなったため、自分が思いを引き継ぎ、代わりに望みをかなえられるように活動をスタートしました。

LGBTへの認知度は東京などに比べて石巻はまだ低く、理解も低いのが現状です。

心と体の不一致に悩み、自分自身何も悪いことをしていないのに、中には死にたいなどと悩んでいる人もいます。
当事者同士じゃないとわかりあえない悩みもあり「少しでもその人たちの相談に乗ることが出来れば」という思いではじめました。

先日は、仙台で開催された「OUT IN JAPAN」(カミングアウトする人を応援しようと、有名カメラマンがLGBTを撮り、公開するイベント)で写真を撮ってもらいました。その前日には、支援してくれる方や、写真展の主催の方たちをお連れして、石巻の被災した場所を回り現状を見てもらいました。



これからは、学校などに足を運び、積極的に話しする場を設けたり、溶け込みやすいようなパフォーマンスやグループでの交流会など開催していきたいと思っています。
2011年に心理カウンセラーの資格も取ったので、悩んでいる当事者の人たちの悩みを聞いていきたいです。

LGBTも、ごく当たり前の普通の人間で、ただ単に恋愛対象が同性というだけで、変でも特別でもないんだよということをいろいろな人に知ってもらいたいです。

そして、オープンにカミングアウトできずに一人で悩んでいる人たちにも「一人じゃない、みんないるよ」という事を伝えていきたいです。

ゆくゆくは、石巻に住むLGBTが暮らしやすい町になるように、また、石巻に住みたいと思うLGBTが増えるようにゆくゆくは同性パートナーシップ条例が石巻にもできたらいいなと願っています。

現在石巻に住んでいるメンバーが少ないので、イベント時や何かある時に一緒に活動を手伝ってくれる方を随時募集しています。
LGBTの当事者、関係者じゃなくても、興味を持ってくれた方でも構いませんので、いつでもご連絡お待ちしております。

取材日記

「こどもきち ゴールドビーチ」

NPO法人こども∞(むげん) 感ぱにーさん(田中雅子代表)が
 “子ども達の自由な発想力を尊重し、やってみたい遊びに挑戦できる居場所”として
 開放している石巻市渡波の黄金浜ちびっこあそび場に、念願の屋内施設が完成しました。
 子ども達のアイデアで「こどもきち「ゴールドビーチ」と名づけられたこの施設は
 「雨や風が強い日でも遊べる場所がほしい」という理由から、昨年11月より建設が
 スタートし、今月2日に完成セレモニーが行われました。
 木造平屋で、室内はヒノキの香りがたちこめる広々とした空間になっています。

釘打ちやワックスがけ(舐めても害のない、エゴマ油などの自然なものを使用)など、
 子ども達や保護者の方々もみんなと一緒に作業のひとつひとつを行ったそうです。
 これからは、天気に関係なく思い切り好きな遊びができるようになりますね。

こども∞感ぱにーさんは、これからもあそび場を“子どもから高齢者まで集いあい
 「地域で子どもの成長を見守り育てていく場所」として、地域の方々と一緒に活動を行っていきそうです。



イベント情報のお知らせ

いしのまき子育てフェスタ2016

「いしのまきそだてフェスタ2016」
 ～プレママ・ベビー・キッズみんな集まれ～!!～
 開催日:2016年6月5日(日)
 イベント時間:10:00～15:00(9:45開場)
 場 所:こもれびの降る丘 遊楽館
 (宮城県石巻市北村字前山15-1)
 主 催:(特活)ベビースマイル石巻
 連絡先:0225-24-8304

石巻に恋しちゃった♡ パネル展

期間:6月4日(土)～6月12日(土)
 場所:イオン石巻 海の広場・GU前ステージ
 内容:過去の石巻に恋しちゃった♡の様子
 パネルの展示、防災ワークショップ、復興応援ライブ
 主催・お問合せ:(特活)石巻復興支援ネットワーク
 TEL:0225-23-8588

公開語り部プログラム

開催日:6月11日(土)
 毎月第2土曜日15:30～16:00
 参加料金:無料
 開催場所:震災伝承スペース「南浜つなぐ館」
 石巻市南浜町3丁目1-24
 人数:20名様程度
 主催・お問合せ:公益社団法人 みらいサポート石巻
 TEL:0225-98-3691



助成金情報

ファイザープログラム

「中堅世代の心と体のヘルスケア」
 震災復興支援事業補助金

- 募集期間:平成28年6月6日(水)～17日(金)【必着】
- 対象事業:中堅世代の人々の心とからだのヘルスケアに関する課題に取り組む市民活動および市民研究とします。
- 助成金:1件あたり300万円
- 助成期間:2017年1月1日～12月31日までの1年

●問い合わせ先:
 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-4-3
 日本橋M1ビル1F
 ファイザープログラム事務局 市民社会創造ファンド
 担当:武藤・坂本
 TEL:03-5023-5055 FAX:03-5623-5057
 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)10:00～17:00



ジャパン・プラットフォーム (JPF)

第25回「共に生きる」ファンド
 (東日本大震災被災者支援)

- 募集期間:2016年5月2日～2016年5月11日
- 対象事業:東日本大震災で被災された方々や被災地域の復興までの支援活動
 コミュニティ支援、セーフティネット支援

【JPF「共に生きる」ファンドの助成を受けたことがない場合】

- ①非営利団体で法人登記から1年未満の団体は原則100万円
- ②法人登記から1年以上経過し、前年度支出実績が50万円未満の団体は1事業あたり100万円
- ③前年度支出実績が50万円～200万円未満の団体は250万円
- ④前年度支出実績が200万円以上の団体は500万円まで。

【JPF「共に生きる」ファンドの助成を受けたことがある場合】
 原則1事業あたり500万円まで。

- 問い合わせ先:
 特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム 事務局
 国内事業部(震災担当)

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-6-5 麹町GN安田ビル 4F
 E-mail: proposal@japanplatform.org / FAX: 03-6261-4753

ロックくんの編集後記



ロックンロール

今月もんぼん舗を見ていただきありがとうございます。熊本と大分で大きい地震が起きて、大変な思いをされているみなさんがたくさんいます。ロックも何かできることはないかと、募金箱を設置しました。4月末現在で8000円以上の募金を集めることができました。オフィスに来ることがあったら、ぜひご協力ください。モグーも一日も早く地震が終息することを願っています。

さて、暖かくなりモグーも動きが活発になってきました。みなさんの団体もたくさんイベントなどを行うと思います。んぼん舗は、みなさまからの情報で成り立っていますので、ぜひぜひ何かありましたら、モグーまでお声掛けください。モグーは毎月20日の発行で、締切は10日前だモグー♪もし間に合わなくてもメルマガんぼん舗に掲載できるから、ぜひ利用してね♪今月もんぼん舗を見ていただきありがとうございます！



ご協力ありがとうございます